

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
資格対策講座 2											
対象	2 年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	高井 麻里			実務経験	有	職種	コーディネーター				
担当教員紹介											
職業は、インテリアコーディネーターとして住空間の色や素材などを検討し提案しています。その経験をもとに色彩に関する知識を色彩検定を目指す学生へ授業を展開しています。											
授業概要											
色彩検定2級を合格するために、3級での基礎知識や2級の専門知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら、色の効用を身につける。											
到達目標											
色彩検定 2 級に合格できる知識を身につける。											
授業方法											
テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。											
成績評価方法											
試験・課題	60%	講義後の検定結果も評価に入れる									
提出物	30%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
平常点	10%	出席日数・授業に取り組む態度によって評価する									
履修上の注意											
指定されたテキストとカラーカードを準備すること。授業では問題を解くので間違えた問題の復習をしておくこと。授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
テキスト及びオリジナルのレジュメ配布。 参考書・カラーカードは事前に準備の事。その他資料等は授業ごとに配布する。											
回数	授業計画										
第1回	【ガイダンス】 デザインにおける色の重要度を理解する										
第2回	【生活と色】 日常生活で色の理論が応用されている例を理解する										
第3回	【光と色】 分光分布のグラフについて理解する										
第4回	【視覚系】 色の見える条件について理解する										
第5回	【照明】 照明について理解する										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
資格対策講座 2	
第6回	【色の表示】 マンセル表式系や色の分類について理解する
第7回	【色彩調和】 自然界の色のルールから配色理論を理解する
第8回	【配色イメージ】 色の感情効果と三属性について理解する
第9回	【ビジュアルデザイン】 PCモニター色とカラー印刷色の基本について理解する
第10回	【ファッション・プロダクト】 配色技法をファッションやプロダクトに応用することができる
第11回	【インテリア・エクステリア】 配色技法をインテリアやエクステリアに応用することができる
第12回	【慣用色名】 色の名前について理解する
第13回	【過去問題を解く①】 本番同様に問題を解き合格へ近づける
第14回	【過去問題を解く②】 本番同様に問題を解き合格へ近づける
第15回	【過去問題を解く③】 本番同様に問題を解き合格へ近づける